

社会保障の改悪を力を合わせいっしょに食い止めましょう

利根沼田社会保障推進協議会が沼田市と懇談

利根沼田社会保障推進協議会は20日、国民健康保険と介護保険について、沼田市の取り組みについて懇談をおこないました。

懇談では、国民健康保険の資格証明書の発行、介護保険から要支援の人を外す問題などについて意見交換をおこない、だれもが安心して医療や介護が受けられるよう、市に要請しました。

また、社会保障改悪に力を合わせ、食い止めようとよびかけました。



母子生活支援施設「ハイツぬまた」廃止へ 9月定例会市議会に廃止条例を提案予定

母子保護を目的に昭和26年（1951）に設置された、母子生活支援施設「ハイツぬまた」が廃止されることになり、9月定例会市議会に廃止条例が提案される予定です。



現在の建物は、昭和46年（1971）に建て替えられ、42年が経過し、コンクリートブロック造りのため耐震補強ができないことや利用者がいなくなったことから、廃止されることになりました。

憲法を守り二度と戦争しない国に 終戦記念日に大東議員が街頭から訴え

終戦記念日の15日、大東議員は原澤みなかみ町議と街頭から、戦争で亡くなられた方々への哀悼の意を表し、「二度と戦争で亡くなる人を出さないために、憲法を守ろう」と訴えました。

車から手を振る人や家から出て、話を聞く人もいました。



雄大な自然のなか サイクリングを楽しむ 望郷ラインセンチュリーライド

利根沼田望郷ラインを自転車で走る「望郷ラインセンチュリーライド」が18日、昭和村総合運動公園を発着



点に4コースでおこなわれました。

1066人が全国から参加し、谷川岳や武尊山、田園風景を楽しみながら、走っていました。

2013年8月25日

NO. 366

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel 23-1519 部内資料



世界ではいま、戦争ではなく平和的・外交的努力で問題を解決することが流れて、憲法をいかしてアジアと世界の平和に貢献する道こそ、日本がすすむべき道です。

こんにちは。安倍政権が国民の批判を無視して、「集団的自衛権」の行使にむけた動きを加速させ、内閣の憲法解釈を担当する内閣法制局の長官を行使容認派に交代させたのにつづき、行使を検討してきた有識者懇談会でも議論を本格化させる構えです。

秋の臨時国会で行使にむけた、政府の憲法解釈変更を宣言するとも伝えられています。

が、「集団的自衛権」行使を日本が容認すれば、アジアと世界からの反発は必至です。

日本が直接攻撃されたわけでもないのに、アメリカなどが攻撃されることを理由に、日本が武力を行使する「集団的自衛権」の行使は、これまで歴代の政権が「憲法上、行使は認められない」としてきたもので、確定した政府全体の見解です。

こんにちは 大東のぶゆき です

続ぐら散歩 めまた道 沼田地区 その十一 西原新町 平等寺

沼田藩主土岐氏には、利根郡の他に美作国（岡山県）などに飛地領があり、美作国には代官が置かれていました。

美作が台風で甚大な被害を受け、農民が苦しんでいるのを助けるため、代官だった五十嵐権左衛門は、年貢を減免することを藩主に求め、自分は切腹し農民は救われ、地元では五十嵐神社として祀られ平等寺にお墓があります。



五十嵐権左衛門の墓

青木翠山は、天保13年（1842）に現在の西原新町に生まれ、子どもの頃から平等寺の住職に絵を学び、風や羽子板に絵を描き、家計を助けていました。

江戸に出てさらに絵を学び、様々な画人とも交流があり、30歳で片目を失明しましたが、明治25年（1892）のシカゴ万博で賞を受賞するなど、明治の画壇に大きな影響を与えました。



青木翠山の墓